第4分科会

日本（人）を知るための文化比較を取り入れた英語共通科目の試み

2021年９月25日

日本体育大学 児童スポーツ教育学部

東野　裕子

研究の背景

- 大学教育の改革

- 学生の意識（アンケート結果より）（東野・2017）

◎大学の授業は？

◇中・高等学校でどちらかというと英語が得意な学生

中高等学校の復習だった。

テキストに沿って進める授業だった。

新しく学んだ気がしない。

◇ 中・高等学校でどちらかというと英語が苦手だった学生

中高等学校で学習したことの繰り返しだった。

文法や練習中心であまり面白くなかった。

◎高等学校の授業は？

- もっと話す授業をしてほしかった。

  文法ではなく話す，柔軟に英語を話す，外国人と話す

- 映像や音楽を扱った授業をしてほしかった。

  映画を観る，映画を題材とする，映画の英語を使う，
  洋楽に触れる，英語で歌う，歌の内容や歌詞を考える

- 交流する授業をしてほしかった。

  留学生と交流する，外国に住む人と交流する，
  外国のことを知ることができる

研究の背景

- 小・中・高等学校学習指導要領

「伝統と文化を尊重」し，「他国を尊重し，国際社会の平和と発展や環境の保全に貢献し未来を開く主体性のある日本人を育成する」

- 高等学校学習指導要領解説 外国語編・英語編

「英語の学習を通して，我が国の文化と，英語の背景にある文化との共通点や相違点を知るようになるとともに，そうしたことに関心をもち，理解を深めようとする態度を育成することが大切」であり，「複数の文化に触れることが，我が国の伝統文化についての理解を深め，文化の多様性に対してより寛容になることに資するとともに，英語によるコミュニケーションの中で我が国の文化を発信することにもつながっていくことが考えられる」

発表の流れ

（1）英語学習における学生の意識

（2）英語共通科目の1単位時間の授業の構成

（3）英語共通科目に文化比較を採り入れた
　　シラバスと授業内容

（4）学生の興味と意欲の向上

英語共通科目の1時間の構成

- 文化比較・日本文化・外国文化

  英語で関連記事を読む，関連した活動をする

  例：Japanese　Confections（和菓子），

  　　Birthday Color　など

- 文構造（英語表現）の比較

  例：be動詞と一般動詞，過去形と現在完了

- 練習・言語活動

  練習，タスク活動

授業で扱った文化比較・日本文化・外国文化

時間	テーマ	比較・対象	内　容
1	National Flower	日米の関係	ワシントンへ贈られた桜， 東京へ贈られたのハナミズキ
2	Japanese Confections	日本文化	関東地方と関西地方のお菓子
3	Fast Food	日英比較	イギリスと日本のファーストフード
4	Weather	日本と 英語圏比較	天気に関する表記
5	Sports	日本と 英語圏比較	励ましのことば，スポーツのことば
6	Birthday Colors	外国文化	タイやミャンマーのバースデーカラー

研究の目的と方法

研究の目的

研究の目的は，文化比較・日本文化・外国文化を採り入れることで，学生の英語学習への興味・関心や意欲の向上を図ることである。

研究の方法

授業後に振り返り調査を実施し,学生の意識や意欲の変化を検証する。

毎時間，7つの同一項目に対して，「とてもそう思う」「そう思う」「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」の4件法で調査する。

４つの尺度を肯定的なものから，４点，３点，２点，１点と点数化し，７つの項目で授業ごとに平均点を算出して，比較する。

7つの振り返り項目

Q1: 進んで活動に参加できた。

Q2: 今日の授業で学習した英語表現を話すことができる。

Q3: 今日の授業で学習した英語表現を聞くと理解できる。

Q4: 今日の授業で学習した英語表現を書くことができる。

Q5: 今日の授業で学習した英語表現を読むことができる。

Q6: 協力して学習できた。

Q7: もっと英語を上達したい。

桜について簡単な英文を読んでみましょう！（125語）

Shun is appreciating what's in season.

The Cherry blossom is synonymous with the Japanese spring. There are over 300 cherry tree varieties, including *shidarezakura* (weeping cherry), *yamazakura* (mountain cherry) and *edohigan* (Cerasus itozakura). But at present, around 80 percent of cherry trees in Japan are of the type known as *somei yoshino* (Yoshino cherry). Somei yoshino are characterized by their pink petals, and the flowers blossom before their leaves appear. In times of full bloom, many trees together create fantastical cloud-like pink landscapes that extend above people walking below. Across the country, there are famous sites for viewing cherry blossoms. And from March onward, crowds of people gather there and hold parties while admiring the blossoms in the custom called *hanami* ("flower viewing").

（*SKYWARD* より）

日本の国花　National Flower

ワシントンD.C.
（District of Columbia）

英語を読んでみましょう！（109語）

The Story of Cherry trees in Washington D.C. Cherry blossoms are enhancing the friendship between the U.S. and Japan.

- In Washington D.C., the capital of the United States of America, there are famous cherry trees along the Potomac river which were a gift from Japan.
- Thousands of residents and visitors used to visit here on the occasion of the Cherry Blossom Festival. It became an annual week-long event at the peak of the bloom, the end of March and into April.
- Many events were organized and sponsored by civic groups, and one of the highlight events used to be the selection of the Cherry Blossom Princess from every state.

Dogwood
はなみずき

東京都立園芸高校での植樹

和菓子

Japanese confections

桜餅

Wagashi are the traditional confections of Japan.

Sakuramochi appear in confectionery stores in February to March.

They are distinctive confections that differ in appearance depending on where they are produced.

The approach in Kansai(area around Osaka) is to have red bean paste (made by kneading boiled red adzuki beans with sugar) wrapped with dough made from *mochi*(rice cake) rice and blossom(*sakura*) leaves pickled in salt.

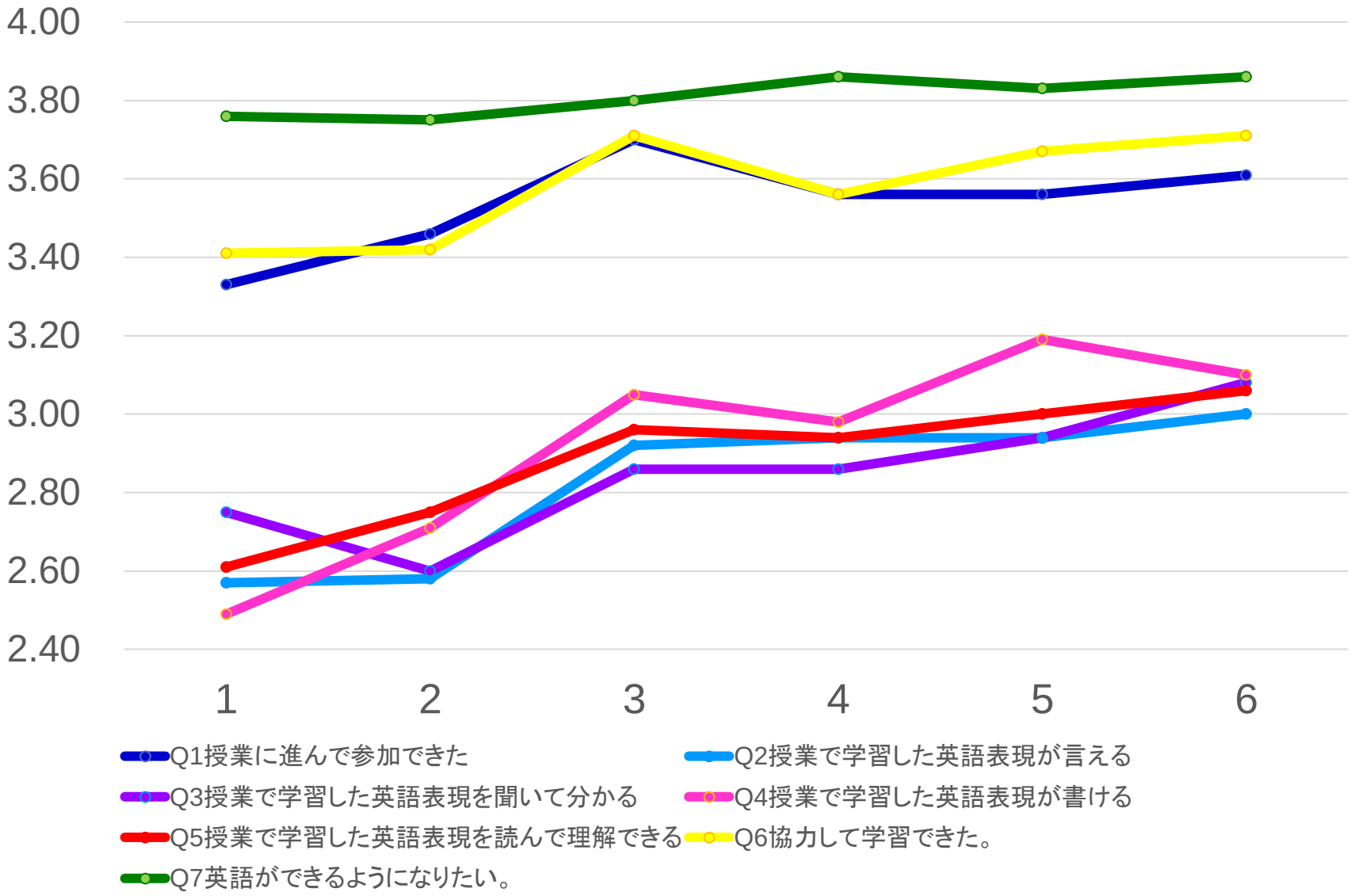
By contrast, the method in Kanto(area around Tokyo) is to consists of having red bean paste wrapped with a thin flour-based dough like a crepe.

With their mildly sweet red bean paste, which goes so well with the sweet fragrance and salty flavor of the cherry blossom leaves, both styles result in confections that truly reflect springtime in Japan.

（124語）*(SKYWARD より)*

confection 菓子　distinctive 特有の　kneading 練る，こねる　dough 生地

振り返り結果


4.00
3.80
3.60
3.40
3.20
3.00
2.80
2.60
2.40
1
2
3
4
5
6
Q1授業に進んで参加できた
Q2授業で学習した英語表現が言える
Q3授業で学習した英語表現を聞いて分かる
Q4授業で学習した英語表現が書ける
Q5授業で学習した英語表現を読んで理解できる
Q6協力して学習できた。
Q7英語ができるようになりたい。

振り返り結果より

- 3つの項目が，3.30を超える非常に高い数値

「Q7 英語ができるようになりたい」は,1回目から6回目まで，3.80前後と高い意欲

「Q1 進んで参加」，「Q6 協力して学習」から，授業に積極的に参加，ペアやグループで協力

- 4技能への自信について

Q2～Q5の各授業で扱った4技能の対する自信が少しずつ向上

自由筆記より

- 馴染みのあるおはぎを東西で比較することで興味が持てた。また，英語の説明では少しわかりにくい言があったが，日本語でわかっているので，理解できた。今後の授業でも，もっとたくさんの単語を知りたい。
- おはぎとぼたもちの呼び方の違いが植物と関わっていることで，日本の文化が自然と繋がっていると思った。
- おはぎの説明が少し難しいことばがあった。他の国のお菓子に関わる英語をもっと知りたいと思った。
- 英語の読む力がまだまだと思ったので，もっと読んでいきたいと思った。
- 英語を使う国との文化交流を深めていくためには，英語の力を付けていくことが大事だと思った。

まとめ

・振り返りのすべての項目において高い数値となり，意欲的に学習を進めることができた。また，回を重ねるごとに徐々に上昇する傾向であった。

・文化を比較して取り上げることで，さらに調べてみたいといった興味・関心を喚起し，さらに実際に自分で調べたり，関連した記事を自ら英語で読んだりする姿が見られた。

・日本文化の中で比較を扱ったものは，外国文化の中で似たものがあるかといった関心が喚起された。

・日本と外国の比較を扱ったものでは，その国との関連などにも関心を持つことがきでた。

・外国文化を扱ったものでは，その国の他の文化についての関心を持つことができた。

・海外に行かなくてもできる大切なことに気が付いた。

・日本や日本人，日本文化を学生が体験的に意識する機会となった。

・このような知識や意識をもって海外に行くことによって、日本文化を理解し、英語で説明できる日本人が育成できる。

参考文献

髙島英幸 編著(2000).『実践的コミュニケーション能力のための英語のタスク活動と文法指導』. 大修館書店:東京.

髙島英幸 編著(2011).『英文法導入のための「フォーカス・オン・フォーム」アプローチ』. 大修館書店:東京.

東野裕子(2017).「大学生の英語学習への意識(アンケートより)」. 共愛学園前橋国際大学集中講義「初等英語概説」資料.

文部科学省(2019).『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説　外国語編・英語編』. 開隆堂出版:東京

Nelson, K. E. (1981) . Toward a rare-event cognitive comparison theory of syntax acquisition. In P. S. Dale & D. Ingram (Eds.), *Child language: An international perspective.* University Park Press, pp. 229-240.

Nelson, K. E. (1987) . Some observations from the perspective of the rare event cognitive comparison theory of language acquisition. In K. E. Nelson & A. van Kleek (Eds.), *Children's language.* Lawrence Erlbaum Associates, Vol. 6, pp. 289-331.

Thank you very much.

Sep. 25, 2021 (Saturday)

Yuko Higashino